

③ 国指定文化財名称変更  
米山寺経塚群(旧米山寺経塚) 52. 7. 25

④ 国選択重要無形民俗文化財  
津島の田植踊 52. 12. 9

⑤ 文化財の指定解除  
ア 県指定文化財  
重要文化財(建造物)

名 称	所 在 地	解 除 月 日	備 考
旧馬場家住宅	会津若松市	52. 9. 2	52. 1. 28 国指定となったため
旧伊達郡役所	伊達郡桑折町	〃	52. 6. 27 国指定となったため
安積高等学校旧本館	郡山市	〃	〃

イ 国指定文化財  
国指定文化財についての解除は、なかった。  
わか市)、本揃の田植踊(大玉村)、高柴の七福神(郡山市)、下柴の彼岸獅子舞(喜多方市)

(4) 文化財の普及公開

① 県民俗芸能大会

ア 目的

県内に遺存する民俗芸能のうち、価値の高いものを広く公開し、民俗芸能に対する一般の理解を深めるとともに、公開芸能の記録保存を行った。

イ 主催

県教育委員会、西会津町、西会津町教育委員会、福島民友新聞社。

ウ 期 日

昭和52年11月6日(日)

エ 会 場

西会津町立野沢小学校体育館

オ 出演芸能

野沢の祭り囃子、屋敷の万歳、黒沢の早乙女踊、野沢の甚句踊・草刈踊(西会津町)、高坂の獅子舞

カ 観 覧 者

1,000名以上

② 北海道、東北ブロック民俗芸能大会

昭和52年8月21日(日)山形県県民会館で開催された。本県からは、会津大念仏踊(喜多方市)が出演し、好評を準した。

③ 文化財研修バス

ア 目的

県民が直接文化財に接することにより、文化財に対する理解を深めるとともに、文化財の保存活用の推進を図る。

イ 内 容

各教育事務所が主催し、研修生50名を募り、バス1台を運行した。

ウ 対 象

主として、婦人層を対象に公募。

昭和52年度文化財研修バス実施概要

区 分	月 日	地 域	講 師	見 学 対 象	備 考
県 北	10月7日	会 津	秋 山 政 一	勝常寺(湯川)——惠隆寺(坂下)——法用寺(高回)——松平氏庭園(若松市)	市文化財調査委員
県 中	9月6日	会 津	田 中 正 能	——惠日寺(磐梯町)——願成寺(喜多方)——熊野神社(喜多方)——惠隆寺(坂下)——勝常寺(湯川)——会津松平氏庭園(若松市)——	県文化財審議委員
県 南	9月2日	いわき	田 中 正 能 鈴 木 重 美 鈴 木 孝	——大畑貝塚——中田横穴古墳——弁天沼うなぎ——八幡横穴古墳群——いわき市文化センター——白水阿弥陀堂——	県文化財審議委員 いわき市社教係長 いわき教育事務所
会 津	9月28日	いわき	石 川 佐 中 長 尾 修	——いわき市文化センター——飯野八幡宮——願成寺(白水阿弥陀堂)——	いわき市社教課長 県文財保指員
南会津	9月18日	会 津	室 井 康 弘	——竜興寺(高田)——惠隆寺・旧五十嵐家住宅(坂下)——熊野神社長床——願成寺(喜多方)——勝常寺——	田島町公民館長
相 双	9月29日	県 中	田 中 正 能	高柴テコ屋敷(郡山)——日和田史料館(郡山)——蛇骨地藏尊(郡山)——西方寺(郡山)——如宝寺(郡山)——一里塚(須賀川)——須賀川市立博物館	県文化財審議委員
いわき	9月27日	県 南	田 中 正 能 橋 間 博	——白河関跡——境明神——南湖公園——感忠銘碑——泉崎古墳——磨崖供養塔婆群(泉崎)——	県文化財審議委員 泉崎社教主事